

# 定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和3年6月30日（水）に開催されました。

## 1 決裁事項

- ・ ストーカー行為等の規制等に関する法律に基づく措置について
- ・ (公財)暴力団壊滅秋田県民会議、役員変更の届出について
- ・ (公財)暴力団壊滅秋田県民会議、令和2年度事業報告及び収支決算報告書の提出について
- ・ 交通規制の意思決定について
- ・ 運転免許の取消処分について
- ・ 警察職員の特別派遣について

## 2 審議事項

- ・ 案件なし

## 3 報告事項

### (1) 令和3年5月中の苦情の取扱いについて

県警察から、令和3年5月中の苦情の取扱いに関する報告があった。

苦情受理件数は、2件（公安委員会あて1件、警察あて1件）であり、交通指導取締りに関するもの2件であるとのことであった。

委員から、『しっかりと丁寧に対応願う。』との発言があった。

### (2) 警察部外功労者表彰等の受賞者の決定について

県警察から、警察部外功労者表彰等の受賞者の決定に関する報告があった。

長期にわたり警察業務に協力し、功労があると認められる部外者に対し、警察庁長官の警察協力章1人、東北管区警察局長感謝状2人の被表彰者が決定したとのことであった。

委員から、『これまでの献身的な労苦に対し、心から敬意とお祝いを申し上げる。』との発言があった。

(3) 出入国管理及び難民認定法違反（不法残留、不法就労助長）事件被疑者の逮捕について

県警察から、出入国管理及び難民認定法違反（不法残留、不法就労助長）事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

仙北警察署は、平成31年3月に本邦に入国し、在留期限を過ぎても不法に残留していたとして、4月30日、タイ王国国籍の住居不定、20代の男女（甲及び乙）を現行犯逮捕、不法残留の甲及び乙を作業員として稼働させて報酬を支払っていたとして、6月22日、秋田市に居住する会社役員の男性（40代）、盛岡市に居住する会社員の男性（40代）の2人を通常逮捕したとのことであった。

委員から、『必要な捜査を徹底願う。』との発言があった。

(4) 横手市外目地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕について

県警察から、横手市外目地内における殺人未遂事件被疑者の逮捕に関する報告があった。

横手警察署は、6月17日、横手市外目地内の会社内において、同僚の男性（24歳）の頭部を金属製の工具で数回殴打したほか、外に逃げた同人を車両でひき殺そうとしたとして、湯沢市に居住する期間社員の男性（32歳）を現行犯逮捕したとのことであった。

委員から、『精神的に不安定な方の重大犯罪が発生しており、現場臨場する際の受傷防止対策も徹底されたい。』との発言があった。

(5) 道路交通法違反事件の検挙について

県警察から、道路交通法違反事件の検挙に関する報告があった。

高速道路交通警察隊は、3月11日、秋田自動車道上り線山内トンネル内において大型貨物自動車を運転中、携帯電話機を保持し、画像を注視して進行したことにより、自車の左側面を道路施設に衝突させ、よって道路における交通の危険を生じさせたとして、道路交通法違反（運転者の遵守事項違反）の事実で、6月17日、能代市に居住する会社員の男性（50代）を秋田区検察庁に送致したとのことであった。

委員から、『ながら運転は、重大事故に繋がる危険な行為であることから、注意喚起をしっかりと願う。』との発言があった。

(6) J R大曲駅における合同テロ対処訓練の実施結果について

県警察から、J R大曲駅における合同テロ対処訓練の実施結果に関する報告があった。

J R、消防及び警察が、大曲駅におけるテロの発生を想定した合同訓練を実施した。事案発生時の連絡体制や任務分担について確認するとともに各機関の連携強化を図ったとのことであった。

委員から、『訓練を通じ、いざというときの連携を強化してもらいたい。』との発言があった。